

2018年12月20日

各 位

公益財団法人 小野医学研究財団
2018年度早石修記念賞受賞者および
研究助成ならびに研究奨励助成対象者決定のお知らせ

公益財団法人 小野医学研究財団（理事長：福島 大吉）は、このたび開催されました理事会において、早石修記念賞受賞者および研究助成ならびに研究奨励助成対象者を決定しましたのでお知らせします。

- ◆ 「2018年度（第2回）早石修記念賞」
本賞は、当財団設立以来、会長としてあらゆる面で財団の活動をリードしていただいた早石修先生の功績を記念し、2017年度に創設しました。受賞者には、褒賞として正賞（楯）、副賞500万円を贈呈します。

- ◆ 「2018年度（第31回）研究助成および（第27回）研究奨励助成」第31回研究助成対象者12名には研究助成金として200万円、第27回研究奨励助成対象者（満40歳以下）16名には100万円を贈呈します。

〒541-8526

大阪市中央区道修町2丁目1番5号

公益財団法人 小野医学研究財団

理事長 福島 大吉

TEL:06-6232-1960

FAX:06-6232-2527

第2回早石修記念賞

公益財団法人 小野医学研究財団（理事長：福島 大吉）は、2018年11月28日（水）に開催されました理事会において、徳島大学 名誉教授 山本 尚三先生に「2018年度（第2回）早石修記念賞」を贈呈することを決定いたしました。

受賞者には、正賞（楯）、副賞 500万円が贈られます。

贈呈式および記念講演会は、2019年6月1日（土）午後5時00分より、千里ライフサイエンスセンター（大阪）にて執り行われます。

《受賞者》

山本 尚三（やまもと しょうぞう）博士

徳島大学 名誉教授



《受賞対象となった研究業績》

「アラキドン酸酸素添加酵素の酵素学および分子生物学的研究」

山本 尚三博士は、ハーバード大学におけるスクワレン代謝の研究を背景として、京都大学・早石教授の下で酸素添加酵素の研究を進め、我が国におけるプロスタグランディン（PG）研究の礎を創った。特筆すべきは、PGE₂がPGエンドペルオキシド合成酵素とその後のPGE合成酵素の二段階の反応から生成すること、ヘム蛋白であるPGエンドペルオキシド合成酵素が酸素添加酵素（シクロオキシゲナーゼ）とペルオキシダーゼの二つの反応を触媒する多機能酵素であることを証明した研究である。さらに放射標識PGエンドペルオキシドを生合成し、これを基質として各種のプロスタグランディン産生酵素の実態を明らかにした研究は、分子生物学などを手法とする現在の潮流を産んだ先導的な業績といえよう。また、山本氏の研究はトロンボキセン合成酵素阻害薬の開発に直結し、人類の福祉に多大な貢献した。

これらの業績は「脂質研究に於ける独創的な研究による新しい研究分野の確立」を対象とする早石修記念賞の受賞者としてふさわしいものと考えられる。

《略歴》

- 1960年 3月 大阪大学医学部卒業
- 1961年 4月 大阪大学大学院医学研究科入学
- 1963年 4月 京都大学大学院医学研究科へ転入学
- 1964年 4月 京都大学医学部医化学第一講座助手
- 1967年 7月 米国ハーバード大学化学教室研究員（1969年4月まで）
- 1972年 10月 京都大学医学部医化学第一講座講師
- 1975年 5月 京都大学医学部医化学第一講座助教授
- 1979年 1月 徳島大学医学部生化学講座教授（1999年3月まで）
- 1999年 4月 徳島大学名誉教授
- 日本たばこ産業医薬総合研究所顧問（2001年3月まで）
- 2001年 4月 京都女子大学家政学部食物栄養学科教授（栄養学第3研究室担当）
- 2007年 4月 京都女子大学家政学部非常勤講師（2017年9月まで）

第 31 回（2018 年度）研究助成対象者 12 名

助成額：1 件につき 200 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
さいとう よしろう 斎藤 芳郎	教授	同志社大学 生命医科学部 システム生命科学	過剰セレノプロテイン P によるリン脂質代謝異常メカニズムの解明
しちた たかし 七田 崇	プロジェクトリーダー	東京都医学総合研究所 脳卒中ルネサンスプロジェクト	脳梗塞における炎症を修復に転換させる機能的脂質の同定
たくわ よう 多久和 陽	教授	金沢大学医学系 血管分子生理学分野	マクロファージ泡沫化を抑制する新規抗動脈硬化因子スフィンゴシンキナーゼ 2
たなか みやこ 田中 都	助教	名古屋大学 環境医学研究所 分子代謝医学分野	細胞死センサー Mincle が認識する内因性脂質リガンドの探索と急性腎障害における意義の解明
なかむら かずひろ 中村 和弘	教授	名古屋大学大学院 医学系研究科 統合生理学分野	恒常性維持におけるプロスタグランジン EP3 受容体発現ニューロンの機能解明
なかむら もとなお 中村 元直	教授	岡山理科大学大学院 理学研究科 臨床生命科学専攻 細胞情報学研究室	ロイコトリエン B4 受容体の段階的リン酸化による細胞応答変換機構の発見と新規阻害剤開発への応用
にしだ もとひろ 西田 基宏	教授	九州大学大学院 薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室	脂質作動性 TRPC チャネルに着目した筋硬化のメカニズム解明と創薬応用
のだ のぶお 野田 展生	部長	公益財団法人 微生物化学研究会 微生物化学研究所 構造生物学研究部	脂肪滴分解を担うリポファジーの分子機構の解析
まつざわ あつし 松沢 厚	教授	東北大学大学院 薬学研究科 衛生化学分野	内在性トランス脂肪酸の産生実態および性状の解析に基づく関連疾患の発症機序の解明
みやもと たかふみ 宮本 崇史	助教	筑波大学 医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科	ELOVL6 による細胞内シグナル伝達系制御メカニズムの解明
むらかみ まこと 村上 誠	教授	東京大学大学院 医学系研究科 疾患生命工学センター 健康環境医工学部門	PLA2 ファミリーによる皮膚脂質代謝の新機軸
もりと だいすけ 森戸 大介	講師	昭和大学医学部 生化学講座	脂肪貯蔵因子ミステリンの生理・病態機能解明

第 27 回（2018 年度）研究奨励助成対象者 16 名

助成額：1 件につき 100 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
あおき かずひろ 青木 一洋	教授	自然科学研究機構 基礎生物学研 究所 定量生物学研究部門	イノシトールリン脂質による細胞周期の 制御機構の解明
いざわ くみ 伊沢 久未	助教	順天堂大学大学院 医学研究科 アトピー疾患研究センター	アレルゲンに着目したアレルギー制御機 構の解明
いしはら やすひろ 石原 康宏	助教	広島大学大学院 総合科学研究科 分子脳科学研究室	脳内エストロゲンによるてんかん原性の 制御と二次性てんかんの予防
いちむら あつひこ 市村 敦彦	特定助教	京都大学大学院 薬学研究科 生体分子認識学分野	遊離脂肪酸受容体が脂肪組織で担うエネ ルギー代謝調節機構の解明
からさわ ただよし 唐澤 直義	助教	自治医科大学 分子病態治療研究 センター 炎症・免疫研究部	カスパーゼ 11 依存的な非古典的インフ ラマソームの動脈硬化の進展における役 割の解明
さかぐち まさじ 阪口 雅司	特任助教	熊本大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科	褐色脂肪組織におけるインスリンシグナ ル新規標的分子 FoxK1/2 の研究
たくぼ けいよ 田久保 圭誉	プロジェ クト長	国立国際医療研究センター研究所 生体恒常性プロジェクト	造血幹細胞制御因子としての脂肪酸の機 能解明
ながぬま たつろう 永沼 達郎	助教	慶應義塾大学薬学部 代謝生理化学講座	皮膚炎横断的リピドミクスによる炎症性 皮膚疾患の病態解析
はせがわ じゅんや 長谷川 純矢	助教	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 病態生理化学分野	イノシトールリン脂質による mTORC1 の新たな活性制御メカニズムの解析
ほしの あつし 星野 温	助教	京都府立医科大学 循環器内科	マクロファージのコレステロール代謝に おけるリポファジーの役割と抗動脈硬化 治療の可能性
ほり みか 堀 美香	室長	国立循環器病研究センター研究所 病態代謝部	家族性高コレステロール血症における PCSK9 の病態修飾因子としての機能解析
まえかわ まさし 前川 大志	助教	愛媛大学プロテオサイエンスセン ター細胞増殖・腫瘍制御部門	Phosphatidylinositol 3-phosphate(PI3P) 代謝依存的な血管新生の制御機構
まつわき たかし 松脇 貴志	助教	東京大学大学院 農学生命科学研 究科 獣医生理学教室	プロスタグランジン E2 合成酵素遺伝子 欠損マウスを用いた雌性特異的体温低下 機構の解明
みずのえ ゆうへい 水之江 雄平	研究員	筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科	骨格筋特異的コレステロール破綻が横紋 筋融解症を発症させる分子メカニズムの 解明
やぶき やすし 矢吹 悧	助教	東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野	恐怖記憶消去機構における脂肪酸結合蛋 白質 3 機能の解析
よねやま ようすけ 米山 鷹介	助教	東京医科歯科大学 統合研究機構 創生医学コンソーシアム (武部研究室)	ヒト肝オルガノイドにおける細胞間相互 作用を基盤とした非アルコール性脂肪肝 炎の進展機構の解明